

商 況

●米國金物商況——七月下旬

歐洲戰亂の影響を蒙れる米國金物市場の活躍は益高潮に達せり。今同國一般の情況を觀察するに國內の需要は日々多少増加の傾向あるも比較的少額なるに反し海外よりの注文は莫大なる巨額に達し尙絶へず輸出商談行はれ居る爲め市場は益活況を呈し何れの製鐵所も本年內受渡の分に對する製造に目下忙殺せられつゝあり。當今大部分の内地直接需要者は四ヶ月若くは五ヶ月内の受渡を希望し居れるも海外輸出向との競争は今春行はれし如く激烈ならず。亦軌條の如きは來年受渡の注文陸續し相當大なる數量に上り其内主なるものを擧ぐれば佛蘭西に壹萬四千噸の商談成立したる外南亞非利加の壹萬貳千噸及加奈太平洋鐵道會社の參萬噸以上とす。然るに需要は増大するに不拘一方七月中に於ける生産高は炎熱の爲めに特に西部中央地方に於て甚しき減退を來たし其他コンネルズビル地方に於ても多少產出を減少し亦アラバマの製鐵所は暴風雨の爲めに甚しき損害を蒙り約五十%生産高を減退せし結果市況愈強固なり。亦近來海外よりの注文頻々なる爲めプレミアム付の取引漸く増加し或製鐵所は鋼板、形物及棒鋼の内地需要者に對して

は早くより此方法に依り契約せるも大部分のものは今秋迄は現在の方針を繼續し居れる模様なり。

一、銑鐵

輸出商談の出來あれとも時價には左したる變調なし。サウサン、フアンドリー銑は尙市況軟弱にして貳號銑は本國市場向十四弗にて商談成立せり。現今伊太利及佛蘭西の各鐵工業者に對し四萬噸乃至五萬噸のベセマー銑の輸出を試みつゝあり而して伊太利に於けるベセマー銑の用途は主として砲彈及其他に使用せらる。ピッツバーク地方に於ける最近輸出のベセマー銑はバレー渡二十一弗にて交渉纏まされり。目下の時價はピッツバーク渡ベセマー銑二十一弗、ベリンツク銑十八弗、鍊鐵ベセマー銑十八弗五〇仙乃至十九弗、鼠銑十七弗七五仙乃至十八弗、二號鑄物銑十八弗二五仙乃至十八弗五〇仙見當なり。

二、ビレット及薄板鋼片。

佛蘭西、伊太利及英國の砲彈製造業者よりの注文増大及已に成立濟の先物約定の爲め市況頗る活氣を帯ひ前月に對照して益強硬となれり。現今ベセマー及ジーマンスの貳吋乃至四吋のビレット及薄板製造用鋼片に對して海外の需要増加し又大に之か輸出を奨勵せる爲め現に七萬五千噸乃至十萬噸のベセマー及ジーマンスの各種ビレット及薄板製造用薄片の輸出を見るに至れり。ピッツバーク渡にて六千噸のベセマー薄板製造用鋼片は四十三弗五〇仙、貳千噸の

シーメンスの細物ピレットは四十三弗、外に五千屯乃至六千屯のピレット及スラップスは約四十五弗にて交渉成立せり。現時ピツツパーク渡十吋未滿にて炭素含有量〇、二五以下の鍛造用ピレットは六十九弗の呼値にて炭素〇、二五乃至〇、五〇含有のものは壹弗のエキストラを要す。

三、鋼板。

短期受渡物は一、二ヶ月前の市況に比し甚しく活躍し價格漸騰の形勢なり。而して各造船所よりの莫大なる注文品は來年以後の引渡にて契約成立せり。カーネギー鋼鐵會社にては來年上半期の製造高全部は已に契約済にて其他ピツツパーク地方の工場にても來年三月前の引渡にて引受出來得る數量は甚だ僅少なるに反し汽車材料タンク材料及パイプ材料等の注文頻りに現出せり。最近に於ける手合せは二ヶ月乃至四ヶ月後の受渡にて厚四分の壹吋以上の厚板は工場渡三仙半乃至四仙にて成立せり。

四、亞鉛引鋼板

亞鉛價格下落の爲め市況頗る軟弱なるも小口注文弗々現出せり。現今ピツツパーク貨車渡ベセマー及シーメンスの二十八番の四仙二五乃至四仙三五の呼値なり。

五、建築用材料

七月中旬に佛蘭西より工形鋼五吋より十二吋迄のもの四萬屯乃至五萬屯の注文ありし外加奈太及キューバ其他より六千屯乃至七千屯の交渉ありし爲め市況頗る強硬なり。ピ

ツツパーク地方にては十五吋以下の工形鋼及溝鋼は十二月迄の受渡にて工場渡二仙五〇乃至二仙七五、を唱へ在荷の小數量ものに對しては三仙二五乃至四仙の呼値なり而して値段は主として注文寸法及引渡期限の如何に依りて左右せらる。シカゴ地方にては亞米利加橋梁會社其他より多數の注文來れる爲め時價二仙六九見當なり。

六、棒鋼

海外の需要増加の爲め市況手強く、本年末船積して三萬屯乃至三萬五千屯の丸鋼三仙五〇にて聯合國側に商談成立したる模様にして尙來年の農具材料として極軟鋼質もの七千五百屯以上(形鋼共)の數量ベーシス値段棒鋼二仙三五乃至二仙五〇、形鋼二仙六〇、にて商談纏まれり。亦ピツツパーク地方の某工場にてはベセマー製棒鋼二ヶ月若くは三ヶ月受渡二仙五〇にて交渉調ひたり。

七、軌條

カーネギー鋼鐵會社にては來年九月迄の重軌條製造高に對しては已に賣買契約成立済にて輕軌條ものも殆と同一の情態にあり。ピツツパーク地方にては貨車渡二十五封度乃至四十五封度軌條もの四十七弗八封度乃至十封度軌條もの五十弗の唱値なり。シカゴ地方にては時價ベセマー軌條三十三弗、シーメンス軌條三十五弗、輕軌條二十五度乃至四十五封度もの四十弗、十六封度乃至二十封度もの四十一弗十二封度もの四十二弗八封度もの四十三弗見當なり。

八、ワイヤロット
 ビッツバーク地方の市場にては柔質のベセマー及シーメ
 ンス鋼は工場渡五十五弗乃至六十弗を唱へ居れり。

●英國金物商況——七月中旬

一、銑鐵

市況は多大の變動なく概して平穩なり。クリブラント銑
 鐵の需要は順調に繼續せるも製鐵所は何れも八月末以後の
 引渡に對しては賣急きをなす亦新規の海外注文に應し得
 る數量は僅少の余量を存するのみにて殆んど休止の情態な
 り。曾て佛蘭西向輸出に對し契約履行に苦き經驗を有せる
 ヘマタイト銑鐵はノアスウエスト地方に於て生産増加せし
 結果特に品質を撰擇せざる限り少量なれば供給出來得る
 こととなれり而して今後尙多少生産増加の見込なり。七月
 二十日軍需品當事者及シットランド銑鐵製造業者間に於て
 商議せし結果一噸に付五志の値増を許可せられ爲めにバー
 ミングハム地方の市場は幾分の刺戟を受け最近稍や活氣を
 帶ふるに至れり、現今リンコールニシヤ銑鐵は九十三志六
 片にて商談成立し亦ノアーススタウアドシヤ地方にては
 九十七志乃至九十七志六片にて手合あり。

二、半成品

ピレット及薄板製造用鋼片に關しては特記すべき事項な
 く政府以外に對する契約は甚だ困難なり。而して製鐵所は

價格の限度を十磅七志六片に制定せらる、然れとも政府以
 外の需要に應ずる場合は十四磅乃至十四磅十志七片片を唱
 へ居れり。

三、鋼鐵製品

軍需品材料莫大に増加せし爲め市場は全く之に支配せら
 れ商人間の取引は極少量に減退し僅に不合格品を賣買する
 に止まり居れり。價格は棒鋼及形鋼共十四磅十志にて手合
 行はれ又鋼板は生産高全部を海軍造船材料に吸収せられ居
 る爲め相場の標準を定むること不可能の情態にあり。

鍊鐵製の棒及形物に對して更に需要促進せしも生産高少
 く價格強硬なり。

四、亞鉛引鋼板

市況は不相變不活潑にして僅かに或る一部よりの需要あ
 るも一般に市場の情況に依り手控の氣味あり。然れとも製
 鐵所は斯かる市況なるに拘はらず從來より生産高減少する
 爲め是亦賣惜の氣味にて呼値はリパーブルF、O、B二十
 四番もの二十六磅十志乃至二十七磅見當なり。

五、丁亞鉛

米國市場及内地需要増加の爲め數日前より稍順調となれ
 り。現今ウエスタン地方にては一等品工場渡五十五磅の呼
 値なり。

目下英國に於ける生産高は極度に達し需要に比し幾分の
 生産過剩ある見込にて本年未迄には或る工場は作業休止す

るに至るべく、一方價格は案外底強く時價二週間乃至三週間受渡もの五十三磅八月渡五十磅九月渡四十九磅見當なり
六、銅

電氣銅及精撰銅の商況は再び靜穩に復し價格は需要不振の爲め下押氣味なり。時價品質優秀なるものにて直積百十九磅乃至百二十磅見當なり。

◎内國金物商況

△倫敦銅相場は、多少の變動を示した外、特に記すべきものなきが、現物は先月二十三日に百十磅十志なりしが、二十五日の百〇九磅五志を安値として再び百十磅に逆戻りし、五日百十磅五志を傳へ、先物は二十三日百〇七磅十志二十九日の百〇九磅を高値として五日百〇七磅五志となり電氣銅は却りて漸次騰貴し、二十三日百二十七磅を稱せしもの、五日三磅を騰りて百三十磅となれり。即ち其重なる相場表左の如し。

	現物	先物	電氣銅
二十三日	一一〇、一〇、〇	一〇七、一〇、〇	一二七、〇〇、〇
二十五日	一〇九、〇五、〇	一〇七、一〇、〇	一二八、〇〇、〇
二十九日	一一〇、一五、〇	一〇九、〇〇、〇	一二九、〇〇、〇
一日	一〇九、一〇、〇	一〇六、一〇、〇	一三〇、〇〇、〇
五日	一一〇、〇五、〇	一〇七、〇五、〇	一三〇、〇〇、〇
七日	一〇九、〇〇、〇	一〇六、〇〇、〇	一三〇、〇〇、〇
九日	一一〇、〇〇、〇	一〇七、〇五、〇	一三一、〇〇、〇
十二日	一一一、〇〇、〇	一〇七、一〇、〇	一三〇、〇〇、〇

十四日	一一四、一〇、〇	一一一、〇〇、〇	一三二、〇〇、〇
十六日	一一五、一〇、〇	一一二、一〇、〇	一三四、一〇、〇
十九日	一一五、一〇、〇	一一三、一〇、〇	一三五、一〇、〇

即ち十四日入電倫敦銅相場は現物百十四磅先物百十一磅電氣銅百三十二磅にして之を前日の入電に比すれば現物先物共三磅方騰貴し電氣銅は保合なりしも十二日に百三十磅の者十三日に至り二磅高の百三十二磅となり益々上騰の狀態にあるか騰貴の原因に就きては特別の情報なきも最近當業者の接手せる諸報道を綜合すれば倫敦に於て聯合軍側が又復軍需品として買進めるに基因す而して目下買入れんとするは主として年内物にて過般米國に引合中のものも五萬噸は既に契約成り其後も引續き商談出來居る模様にて銅價は此所暫く上景氣を呈示す可しと豫想せられ居れり尤も聯合軍買進みの事情より云へは昨今の相場以上に騰貴するものゝ如くにも思はれども元來英政府は銅價の騰貴を抑へ甚たしき騰貴を見ざる間に買入れを抑へ甚たしき騰貴を見ざる間に買入れを爲し買入れを了りたる際に却て相場上騰する有様にて英政府の買入方法は極めて巧なる爲め突飛の暴騰はなきものゝ如し因に最近一週間古河、久原等より倫敦を経て露國に商談出來せし銅(孰れも本年未迄のもの)は五千噸内外にして相場は六十九圓見當なりと。

△亞鉛 倫敦相場は先月二十三日の現物五十磅先物四十九磅を高値として漸落し五日現物四十九磅先物四十二磅となり、内地は一時三四圓安を傳へたるか、其後少しく持直し

た様である。

△鉛 英國の米國に一億六千萬圓の砲彈の注文は金物界の惰眠を破り戰亂の持續を見越さしめ遽に暴騰したる鉛價は茲ビーエチビー十二月積の四十二磅と保合の状態にて伸力なきは英政府にて買入上好妙の策を弄し高値は常に抑壓せんとするの態度を執るが爲にして我市場も之か爲目下二十五圓見當にて伸ひ惱みの姿なりと。

△安質母尼 大阪安質母尼市況は時局以來軍需品材料として露國並に米國への輸出旺盛を極め本春の最高値に百斤建八十三四圓見當迄突飛し平時相場の四五倍に騰貴したるか本春來未聞の生産額漸次増大し輓近に及んで其供給額は國內及び歐洲交戰國需要に對し寧ろ過剩の傾向を示せるため本邦安質母尼の輸出は米國向は勿論露國向も一樣に商談確と杜絶し強ひて賣込まんとせば百斤建廿圓以下の捨賣値段に甘んせざる可からざる姿なれば當地在荷約二千噸の手持筋の打撃は蓋し鮮少なりとせず假に時價と原料支那産硫化安質母尼の買入原價と比較せば手持筋の損失は百斤に付き三十圓内外即ち二千噸の總額に對して百二三十萬圓に相當せる勘定なりと。

鐵商況

先月來頭を擡來りし鐵類市場は地方の需要激増し頓に活況を帯ぶるに至れるが其主なる原因は需要期節に向ひたる

にあれど、今春以來の暴落に地方問屋筋何れも買氣なく手控え居たる爲め幾分荷透きを感じ居たる際、本國よりの格安品の入荷も七月積出を以て一段落を告げ茲に内地市場の局面は展開せられて相場は漸次昇騰の氣配を呈して買氣を刺戟せしめ爲に需要輻輳するに至れるなるべし、然るに一方米國に於ても聯合軍側が冬季に對する準備に着手せる結果軍需品の注文多數入込みし上國內に於ても比類なき好景氣の爲各種事業の勃興目覺しきものありて痛く需要を喚起し居るもの、如く、ユー・エス會社製品は十圓内外一流反對會社は九圓小會社物にても八圓臺にあり先月よりは何れも約一圓高にて同じく漸騰の氣配を呈し居れり、されば米本國より約一割方の下鞘にある我國市場に於ては目先九鐵四五、六分物及びアングルを除く外入津の見込なく近く本國、相場と相接近せざる可からざるは勿論、例年の如く米國海運界の繁盛期近づき運賃値上を唱へ居れば尙上鞘に走るべき傾向を帶べるものと云はざる可らず、近來鋼管會社の製品市場に出廻はるも數量僅少なると種類は九棒に限られ而も其價格六圓六七十錢搦みは品質に於て輸入品に匹敵する能はず別に製鐵所製品の七圓五六十錢唱ありと雖尙外國品に依りて市場を左右せらるゝ有様なれば如上の大勢は蓋し免れざる處ならむ、而して之を昨年同期に比するに當時既に鐵價騰貴を唱へられ居たるに拘らず遙かに其上鞘にありて本年の一般需要は益々好況を呈し居るを知るを得可し。

又米國各會社も昨年の如き賣止等を爲さず市場の需給の關係に放任せるを以て暴騰を演ずる事なく、先行は益々堅實に漸騰を辿るは疑ふ可からざる趨勢なるべし、今昨年當期との市價を數字を以て示せば左の如し。

薄板 (十三枚入)	昨年九月	本年
	圓	圓
丸鐵五分	五、九〇	五、九〇
角鐵五分	五、〇〇	七、五〇
平鐵五分(二分厚)	四、九〇	七、〇〇
丸釘一寸	五、七〇	八、五〇
	一一、四〇	一九、五〇

之を材料毎に詳説すれば次の如し。

一、鋼材類

在荷の潤澤且つ思惑筋の投賣等の關係に依り久しく不振状態を辿りつゝありし市況は大坂方面より東京市場投賣物買占的に出てしを動機とし先月來より漸次回復の氣運に向ひたり其主なる原因は米國よりの輸入一段落を告げたと又今春以來の相場崩落の爲め地方問屋筋何れも買付手控せし爲め次第に荷薄となりし折柄擡加へて需要時季に向ひたる爲め漸く買氣を萌し弗々荷動き始め茲に於て大手問屋筋も市況回復の曙光を認めて強氣となり漸々昂騰の氣配を呈せしに至りしなるべし。而して一方米國に於ては聯合軍側の軍需品及其他の大口注文續出し且歐州戰亂の影響を受け國內各所に勃興せる新事業の爲めに頗る需要を促進し最近某所入電に依れば

大平洋沿岸製鐵所(二吋以下)

十一、十二月積 c、i、F、百九十八圓

カンプリヤ(四吋以下) c、i、F、二百四十圓

カーネギー 來年一杯は引受せず

を報せり。然るに我市場は米國に比し尙相場下鞞にあるのみならず當分大口筋の輸入なき模様にして且つ米國海運界は例年の繁盛期に近づき最近値上を唱へ居れば或る程度迄は市況必然輓恢すべき見込なるも昨年十一月に於けるか如き急激なる昂騰を見ることは蓋し難かるべし。

イ、棒鋼

晩春以來東京、大坂共に不尠輸入品あり殊に最近東京に於ける輸入高の莫大なりし結果市價漸落の步調を辿りし爲め遂には持耐すること能はずして投賣するもの續出し特に棒鋼の標準となるべき小形丸鋼 $1\frac{1}{2}$ 、 $5\frac{1}{8}$ 及 $3\frac{1}{4}$ は内地に於ける製鐵所以外に日本鋼管及釜石より産出するのみならず近く各地に企圖せられし民間製鐵所も主として小形丸鋼の製造をなすべく期待され居れる等の關係より市價は非常に低落し遂に七月下旬の如きは一時大坂方面にては百四十圓東京方面百二十圓見當の投物を見るに至りしも其後輸入品も略終局を告げ且米國市況も依然遙に上鞞にあると又低落時季に於て可成大口の取引を避け僅に小口注文に對し成行値段にて賣出したる大手問屋筋は需要期節に向ひ相當の消化を

促し來れる爲め漸次強氣となり八月に至りて約百八十圓を唱へ現今は約百九十圓を見當にて取引行はれつゝあり而して中形丸角及平鋼は小形ものに伴ひ多少の波瀾ありしも甚しき變調なく目下平均二百十五圓、五吋以上の太物は四百圓見當なり。

ロ、鋼板

目下市場に於ける鋼板在荷は比較的少量にして殊に薄物に至りては漸く缺乏を告げんとするの狀態にあり而して内地唯一の製造所たる製鐵所の製品は市場に持出さるゝ數量極めて僅少にて或る一部の需要を満たすに過ぎず一方英米國に於ても産出高の大部分は軍艦及造船材料に吸収せられ居る爲め是亦市場向としては少量にて且つ價格も上位にある等の關係より市況活潑にして目下薄物二百五十圓乃至二百七十圓厚物二百十圓乃至二百三十圓見當を唱へつゝあり。

ハ、形鋼

市場に於ける在荷多量なりと言ふを得ざるも目下の需要狀態にては餘り不足を告ぐる程の憂なき模様にして山形は棒鋼の市況回復に伴ひ目下二百三十圓見當を唱へ工、L、丁類に於ては特記すべき變調なく時價二百七十圓見當なり。

ニ、亜鉛引鋼板

目下市況保合の狀態にて三十番平板壹圓六十五錢波板

(六尺)壹圓五十五錢見當なり。

ホ、丸釘

晩春以來各地特に東京方面に於ける輸入品多量なりし爲め一時下落せしも目下漸次回復しつゝあり是れ輸入品の終了と需要期に向ひたる爲ならんか目下の市價は平均百斤入十七圓五十錢見當なり。

ヘ、鋳力

目下市場に貳萬函内外の在荷あると又弗々行はるゝ取引は多く仲間取引にて實際に消化され居らざるを以て年内の需用には充分なる見込なり隨て價格下押氣味にて現今三十圓七八十錢見當を唱へ居れり最近の倫敦入電は三十四圓五十錢前後なり。

二、銑鐵

八月中大阪、東京共輸入高比較的少量なる爲め市況は底強き方なり。目下東洋銑八十貳圓、レッドカー九十圓見當なり。



